

【現行】LED トンネル照明灯具標準仕様書	【改定】LED トンネル照明灯具標準仕様書	備考
<p data-bbox="281 588 1202 766">LED トンネル照明灯具標準仕様書 施仕第 19151 号</p> <p data-bbox="593 1039 905 1102">令和元年 7 月</p> <p data-bbox="460 1186 1083 1249">西日本高速道路株式会社</p>	<p data-bbox="1469 588 2389 766">LED トンネル照明灯具標準仕様書 施仕第 19151 号</p> <p data-bbox="1765 1039 2122 1102">令和 2 年 1 1 月</p> <p data-bbox="1647 1186 2270 1249">西日本高速道路株式会社</p>	

【現行】LED トンネル照明灯具標準仕様書	【改定】LED トンネル照明灯具標準仕様書	備考																																																									
<p style="text-align: center;">改定等履歴</p> <table border="1" data-bbox="225 310 1258 762"> <thead> <tr> <th>改定等年月</th> <th>種 別</th> <th>改定等概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 24 年 7 月</td> <td>制定</td> <td>新規制定</td> </tr> <tr> <td>平成 25 年 7 月</td> <td>改定</td> <td>入口照明を追加</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年 7 月</td> <td>改定</td> <td>主要性能の見直し、入口照明の調光機能の追加</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 7 月</td> <td>改定 (事務連絡)</td> <td>照明方式見直しに伴う主要性能他見直し、サイン照明等の追加</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 10 月</td> <td>改定</td> <td>対面通行用灯具の追加、サイン照明の削除</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年 1 月</td> <td>改定 (事務連絡)</td> <td>制御方式の見直し、落下対策の追加</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年 7 月</td> <td>改定</td> <td>構造の見直し、二重の安全対策の見直し</td> </tr> <tr> <td>令和元年 7 月</td> <td>改定</td> <td>灯具種別・構造・光学性能・諸特性の見直し</td> </tr> </tbody> </table>	改定等年月	種 別	改定等概要	平成 24 年 7 月	制定	新規制定	平成 25 年 7 月	改定	入口照明を追加	平成 26 年 7 月	改定	主要性能の見直し、入口照明の調光機能の追加	平成 27 年 7 月	改定 (事務連絡)	照明方式見直しに伴う主要性能他見直し、サイン照明等の追加	平成 28 年 10 月	改定	対面通行用灯具の追加、サイン照明の削除	平成 30 年 1 月	改定 (事務連絡)	制御方式の見直し、落下対策の追加	平成 30 年 7 月	改定	構造の見直し、二重の安全対策の見直し	令和元年 7 月	改定	灯具種別・構造・光学性能・諸特性の見直し	<p style="text-align: center;">改定等履歴</p> <table border="1" data-bbox="1418 310 2451 812"> <thead> <tr> <th>改定等年月</th> <th>種 別</th> <th>改定等概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 24 年 7 月</td> <td>制定</td> <td>新規制定</td> </tr> <tr> <td>平成 25 年 7 月</td> <td>改定</td> <td>入口照明を追加</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年 7 月</td> <td>改定</td> <td>主要性能の見直し、入口照明の調光機能の追加</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 7 月</td> <td>改定 (事務連絡)</td> <td>照明方式見直しに伴う主要性能他見直し、サイン照明等の追加</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 10 月</td> <td>改定</td> <td>対面通行用灯具の追加、サイン照明の削除</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年 1 月</td> <td>改定 (事務連絡)</td> <td>制御方式の見直し、落下対策の追加</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年 7 月</td> <td>改定</td> <td>構造の見直し、二重の安全対策の見直し</td> </tr> <tr> <td>令和元年 7 月</td> <td>改定</td> <td>灯具種別・構造・光学性能・諸特性の見直し</td> </tr> <tr> <td>令和 2 年 11 月</td> <td>改定</td> <td>標準配光の見直し</td> </tr> </tbody> </table>	改定等年月	種 別	改定等概要	平成 24 年 7 月	制定	新規制定	平成 25 年 7 月	改定	入口照明を追加	平成 26 年 7 月	改定	主要性能の見直し、入口照明の調光機能の追加	平成 27 年 7 月	改定 (事務連絡)	照明方式見直しに伴う主要性能他見直し、サイン照明等の追加	平成 28 年 10 月	改定	対面通行用灯具の追加、サイン照明の削除	平成 30 年 1 月	改定 (事務連絡)	制御方式の見直し、落下対策の追加	平成 30 年 7 月	改定	構造の見直し、二重の安全対策の見直し	令和元年 7 月	改定	灯具種別・構造・光学性能・諸特性の見直し	令和 2 年 11 月	改定	標準配光の見直し	
改定等年月	種 別	改定等概要																																																									
平成 24 年 7 月	制定	新規制定																																																									
平成 25 年 7 月	改定	入口照明を追加																																																									
平成 26 年 7 月	改定	主要性能の見直し、入口照明の調光機能の追加																																																									
平成 27 年 7 月	改定 (事務連絡)	照明方式見直しに伴う主要性能他見直し、サイン照明等の追加																																																									
平成 28 年 10 月	改定	対面通行用灯具の追加、サイン照明の削除																																																									
平成 30 年 1 月	改定 (事務連絡)	制御方式の見直し、落下対策の追加																																																									
平成 30 年 7 月	改定	構造の見直し、二重の安全対策の見直し																																																									
令和元年 7 月	改定	灯具種別・構造・光学性能・諸特性の見直し																																																									
改定等年月	種 別	改定等概要																																																									
平成 24 年 7 月	制定	新規制定																																																									
平成 25 年 7 月	改定	入口照明を追加																																																									
平成 26 年 7 月	改定	主要性能の見直し、入口照明の調光機能の追加																																																									
平成 27 年 7 月	改定 (事務連絡)	照明方式見直しに伴う主要性能他見直し、サイン照明等の追加																																																									
平成 28 年 10 月	改定	対面通行用灯具の追加、サイン照明の削除																																																									
平成 30 年 1 月	改定 (事務連絡)	制御方式の見直し、落下対策の追加																																																									
平成 30 年 7 月	改定	構造の見直し、二重の安全対策の見直し																																																									
令和元年 7 月	改定	灯具種別・構造・光学性能・諸特性の見直し																																																									
令和 2 年 11 月	改定	標準配光の見直し																																																									

【現行】LED トンネル照明灯具標準仕様書	【改定】LED トンネル照明灯具標準仕様書	備考																																																																						
<p>2-3 主要性能</p> <p>2-3-1 光学特性</p> <p>プロビーム配光および対称配光の光学特性は、トンネル内の側壁に取付けられた状態で、路面・壁面及び車道空間を効果的に照明する特性を有するものとする。</p> <p>配光は、JIS C 8105-5「照明器具－第5部：配光測定方法」に規定する方法により測定した値から算出し、下表を満たすものとする。なお、下表の照明灯具の光度・光度角の概要は図 2-3-2 によるものとする。</p> <p>(1) 基本照明(プロビーム照明：横断 (水平角φ0度-180度)方向)</p> <table border="1" data-bbox="353 611 1288 795"> <thead> <tr> <th>方向</th> <th colspan="2">項目</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">φ0-180度 方向</td> <td>最大光度 (cd/1,000lm)</td> <td>①</td> <td>500(400)</td> </tr> <tr> <td>最大光度の鉛直角 (θ)</td> <td>②</td> <td>車道側の 25(0)度</td> </tr> <tr> <td>最大光度の 1/2 光度角 (θ)</td> <td>③</td> <td>最大光度角から 10(40)度</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注 1) 最大光度角から車道側及び歩道側の鉛直角 90 度までの光度は漸減するものとする。 (注 2) 最大光度における仕様の公差は±10%以内とする。 (注 3) 最大光度の鉛直角における仕様の公差は±5度以内とする。 (注 4) 最大光度の 1/2 光度角における仕様の公差は±5度以内とする。 (注 5) 表内の()仕様に記載の数値はコンクリート舗装に適用する。</p> <p>(2) 基本照明 (プロビーム照明：縦断 (水平角φ90度-270度) 方向)</p> <table border="1" data-bbox="332 1089 1151 1388"> <thead> <tr> <th>方向</th> <th colspan="2">項目</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">φ90度 方向</td> <td>最大光度 (cd/1,000lm)</td> <td>④</td> <td>650(1,100)</td> </tr> <tr> <td>最大光度の鉛直角 (θ)</td> <td>⑥</td> <td>50(55)度</td> </tr> <tr> <td>鉛直角 65 度の光度 (cd/1,000lm)</td> <td>⑤</td> <td>250(300)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">φ270度 方向</td> <td>最大光度の鉛直角 (θ)</td> <td>⑦</td> <td>0(0)度</td> </tr> <tr> <td>最大光度の 1/2 光度角</td> <td>⑧</td> <td>鉛直角 45(40)度</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注 1)水平角 270 度断面において、θ0 度から 90 度までの光度は漸減するものとする。 (注 2) 最大光度及び鉛直角 65 度の光度における仕様の公差は±10%以内とする。 (注 3) 最大光度の鉛直角における仕様の公差は±5度以内とする。 (注 4) 最大光度の 1/2 光度角における仕様の公差は±5度以内とする。 (注 5) 表内の()仕様に記載の数値はコンクリート舗装に適用する。</p>	方向	項目		仕様	φ0-180度 方向	最大光度 (cd/1,000lm)	①	500(400)	最大光度の鉛直角 (θ)	②	車道側の 25(0)度	最大光度の 1/2 光度角 (θ)	③	最大光度角から 10(40)度	方向	項目		仕様	φ90度 方向	最大光度 (cd/1,000lm)	④	650(1,100)	最大光度の鉛直角 (θ)	⑥	50(55)度	鉛直角 65 度の光度 (cd/1,000lm)	⑤	250(300)	φ270度 方向	最大光度の鉛直角 (θ)	⑦	0(0)度	最大光度の 1/2 光度角	⑧	鉛直角 45(40)度	<p>2-3 主要性能</p> <p>2-3-1 光学特性</p> <p>プロビーム配光および対称配光の光学特性は、トンネル内の側壁に取付けられた状態で、路面・壁面及び車道空間を効果的に照明する特性を有するものとする。</p> <p>配光は、JIS C 8105-5「照明器具－第5部：配光測定方法」に規定する方法により測定した値から算出し、下表を満たすものとする。なお、下表の照明灯具の光度・光度角の概要は図 2-3-2 によるものとする。</p> <p>(1) 基本照明(プロビーム照明：横断 (水平角φ0度-180度)方向)</p> <table border="1" data-bbox="1546 611 2481 795"> <thead> <tr> <th>方向</th> <th colspan="2">項目</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">φ0-180度 方向</td> <td>最大光度 (cd/1,000lm)</td> <td>①</td> <td>500(400)</td> </tr> <tr> <td>最大光度の鉛直角 (θ)</td> <td>②</td> <td>車道側の 25(10)度</td> </tr> <tr> <td>最大光度の 1/2 光度角 (θ)</td> <td>③</td> <td>最大光度角から 10(40)度</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注 1) 最大光度角から車道側及び歩道側の鉛直角 90 度までの光度は漸減するものとする。 (注 2) 最大光度における仕様の公差は±10%以内とする。 (注 3) 最大光度の鉛直角における仕様の公差は±5度以内とする。 (注 4) 最大光度の 1/2 光度角における仕様の公差は±5度以内とする。 (注 5) 表内の()仕様に記載の数値はコンクリート舗装に適用する。</p> <p>(2) 基本照明 (プロビーム照明：縦断 (水平角φ90度-270度) 方向)</p> <table border="1" data-bbox="1525 1089 2344 1388"> <thead> <tr> <th>方向</th> <th colspan="2">項目</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">φ90度 方向</td> <td>最大光度 (cd/1,000lm)</td> <td>④</td> <td>650(1,100)</td> </tr> <tr> <td>最大光度の鉛直角 (θ)</td> <td>⑥</td> <td>50(55)度</td> </tr> <tr> <td>鉛直角 65 度の光度 (cd/1,000lm)</td> <td>⑤</td> <td>250(300)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">φ270度 方向</td> <td>最大光度の鉛直角 (θ)</td> <td>⑦</td> <td>0(0)度</td> </tr> <tr> <td>最大光度の 1/2 光度角</td> <td>⑧</td> <td>鉛直角 45(40)度</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注 1)水平角 270 度断面において、θ0 度から 90 度までの光度は漸減するものとする。 (注 2) 最大光度及び鉛直角 65 度の光度における仕様の公差は±10%以内とする。 (注 3) 最大光度の鉛直角における仕様の公差は±5度以内とする。 (注 4) 最大光度の 1/2 光度角における仕様の公差は±5度以内とする。 (注 5) 表内の()仕様に記載の数値はコンクリート舗装に適用する。</p>	方向	項目		仕様	φ0-180度 方向	最大光度 (cd/1,000lm)	①	500(400)	最大光度の鉛直角 (θ)	②	車道側の 25(10)度	最大光度の 1/2 光度角 (θ)	③	最大光度角から 10(40)度	方向	項目		仕様	φ90度 方向	最大光度 (cd/1,000lm)	④	650(1,100)	最大光度の鉛直角 (θ)	⑥	50(55)度	鉛直角 65 度の光度 (cd/1,000lm)	⑤	250(300)	φ270度 方向	最大光度の鉛直角 (θ)	⑦	0(0)度	最大光度の 1/2 光度角	⑧	鉛直角 45(40)度	<p>備考</p> <p>コンクリート舗装における最大光度の鉛直角の見直し</p>
方向	項目		仕様																																																																					
φ0-180度 方向	最大光度 (cd/1,000lm)	①	500(400)																																																																					
	最大光度の鉛直角 (θ)	②	車道側の 25(0)度																																																																					
	最大光度の 1/2 光度角 (θ)	③	最大光度角から 10(40)度																																																																					
方向	項目		仕様																																																																					
φ90度 方向	最大光度 (cd/1,000lm)	④	650(1,100)																																																																					
	最大光度の鉛直角 (θ)	⑥	50(55)度																																																																					
	鉛直角 65 度の光度 (cd/1,000lm)	⑤	250(300)																																																																					
φ270度 方向	最大光度の鉛直角 (θ)	⑦	0(0)度																																																																					
	最大光度の 1/2 光度角	⑧	鉛直角 45(40)度																																																																					
方向	項目		仕様																																																																					
φ0-180度 方向	最大光度 (cd/1,000lm)	①	500(400)																																																																					
	最大光度の鉛直角 (θ)	②	車道側の 25(10)度																																																																					
	最大光度の 1/2 光度角 (θ)	③	最大光度角から 10(40)度																																																																					
方向	項目		仕様																																																																					
φ90度 方向	最大光度 (cd/1,000lm)	④	650(1,100)																																																																					
	最大光度の鉛直角 (θ)	⑥	50(55)度																																																																					
	鉛直角 65 度の光度 (cd/1,000lm)	⑤	250(300)																																																																					
φ270度 方向	最大光度の鉛直角 (θ)	⑦	0(0)度																																																																					
	最大光度の 1/2 光度角	⑧	鉛直角 45(40)度																																																																					